

Life in New Jersey Vol.1 -My Campus Life-

Hello, everyone! How are you? I hope you are doing well.

先月25日に日本を発ち、ここアメリカ・ニュージャージー州に来て、早1ヶ月が経とうとしています。大阪は連日猛暑だと聞いていますが、こちらは早くも夏の終わりというかんじで、朝晩は10度近くまで冷え込みます。ようやく気候の変化や生活にも慣れてきました。



大学のキャンパス内にある噴水



寮の外観



寮での My Room



大学のキャンパス内

今回は「My Campus Life (私の学校生活)」について紹介したいと思います。私が学んでいるニュージャージー州立ラトガーズ大学は、1766年創立の全米で12番目に古い歴史を持つ大学です。現在は、夏休みということで学生は少ないですが、新学期が始まると60000人の学生が勉学に励むそうです。

60000人の学生がいるので、キャンパスはとても広く、私が学んでいるニューブランズウィック校だけでも4つのキャンパスがあります。歩いていたら間に合わないので、授業に行くための移動は「ラトガーズバス」と呼ばれるバスを利用しなければなりません。私も毎朝7時半ごろ寮を出て、寮のあるブッシュキャンパスから授業が行われるリビングストンキャンパスまでバスで通っています。



キャンパスバス



大学のキャンパス内にある本屋

授業は、月曜日から金曜日、8:40～15:00まであり、世界各国からの学生たちと一緒に受けています。もちろん、すべて英語です。私のクラスには、コロンビア、ロシア、中国、台湾、韓国、タイから来た、年齢もアメリカに来た目的も様々な8人のクラスメートがいます。みなさんとあまり変わらない16歳の男の子もいますよ！当然、宿題、発表やテストもあるので、私が宿題を出したり、テストをすると言ったときの、みなさんの「えーっ！！」という気持ちが今はよくわかります。しかし、一度にこんなにたくさんの国の人々と出会い、その国の文化や習慣について学べる機会は今までなかったので、とても楽しい有意義な時間を過ごしています。



ディスカッションの授業
(世界各国からのクラスメートと一緒に)

さて、まだまだ伝えたいことはたくさんありますが、また次回に…

最後に、先日受けた「禅がアメリカ文化にもたらしたもの」についての授業の中で学んだ Shunryu Suzuki という人の言葉で締めくくりたいと思います。

“If your mind is empty, it is always ready for anything.”

2学期もたくさんのこと学び、自分の力にしてくださいね。

See you soon in Vol.2!!